



高田城址公園の将来の在り方を考えよう！
宮川 大樹（みらい）



問／どのような経緯で、高田公園から高田城址公園への名称変更に至ったのか。

答／3800名の署名及び、地元町内会や商工会議所の要望を受ける中、城下町である当市をより強く発信できるようにと考え、判断した。

問／名称変更を、市民へどう周知していくのか。

答／広報上越やホームページでのお知らせのほか、公園内の園銘板を改修・取替し、披露する。

問／上越市立歴史博物館の屋上から見える高田城三重櫓を含む本丸西側の樹木は、景観として劣っている。観光や土塁保存の観点からも整備すべきと考えるがどうか。

答／令和2年度から市民ボランティアにも参加いただき雑木処理を行い、土塁の保存に努める。

問／高田城本丸御殿や、令和2年2月に来越した春風亭昇太さんの公演で日本一と言っていただいた枳形門の復元など、高田城復元に向けた進展はあるのか聞きたい。

答／文化庁が定める条件を満たす資料が不足しており、復元が難しい状況に変わりはない。

問／スターバックス上越高田城址公園店が開店したが、観桜会時に来客が集中し、クラスター発生の恐れがある。観桜会時に極楽橋周辺に出店される物産館は、クラスターの発生防止と市内の経済状況を考慮し復活させるべきでないか。

答／状況をみてできうる措置を講じていく。



雪だるま温泉「雪の湯」の早期営業再開を！
本山 正人（みらい）



問／雪の湯は、源泉が安定して供給されず営業を休止している。一日も早く復旧し、営業を再開すべきと考えるがどうか。また、源泉の水位が低下し、湧出ガスにより誤作動等が生じているとのことであるが、確実に改善されるのか。

答／令和元年11月に揚湯ポンプの汲上量が減少するという老朽化の兆候が見られた。ポンプの入替後も原因は特定できていない。キューピットバレイから指定管理業務の辞退と同社を解散する通知を受けた状況も踏まえると、営業再開は当面難しいものと認識している。

問／湯元からの配管老朽化も考えられる。施設までの間の点検整備を考えているのか聞きたい。

答／源泉を送る配管には、営業の支障となる大きな破損は生じていない。当面は日常点検を徹底し、必要に応じ修繕などで維持管理していく。

問／久比岐野の日帰り温泉改修工事は、高齢者に配慮した経路設計や機能確保、宿泊客のすみ分けを考慮した出入口の設計となっているのか。

答／施設の構造上、大掛かりな改修が困難なため、今回の改修工事には含めていない。

問／経営面を考慮し、将来的にセンターハウスに温浴施設を移転する選択肢は無かったのか。

答／センターハウスへの機能移転は、ランニングコストや人件費など、雪の湯に係る経費とさほど変わらないため、現実的ではないと考える。



安心安全な放課後児童クラブ運営を！
上野 公悦（日本共産党議員団）



問／新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、小中学校を臨時休業し、放課後児童クラブを特別開設した。2千人利用の想定に対し、3割の利用にとどまっているのは、狭い空間で過ごすことに保護者が不安を感じているためではないか。このことも踏まえ、どのように放課後児童クラブの安全性を保っていくのか。

答／支援員等人員として、小中学校の教育補助員や介護員141人を緊急配置し、マスクや消毒液も配給している。また、ドアノブ等の除菌や換気などにも留意し、安全管理に努めている。

市内経済への支援策は

問／新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、市内経済は極端に低迷している。特に鶴の浜温泉街を始め、旅館業など観光関係事業はキャンセルが頻発し、深刻な状況である。経済支援の周知などの対策をどう考えているか。

答／大変な状況は承知しており、影響が市内経済全体に波及することを憂慮している。国の動向も注視し状況把握に努め、必要な支援制度の実施と周知を行う。

問／住宅リフォーム促進事業は継続すべきであり、さらには充実強化すべきと考えるがどうか。

答／経済動向を見定め、事業効果を検証し、住環境に関する課題解決対策を検討していく。